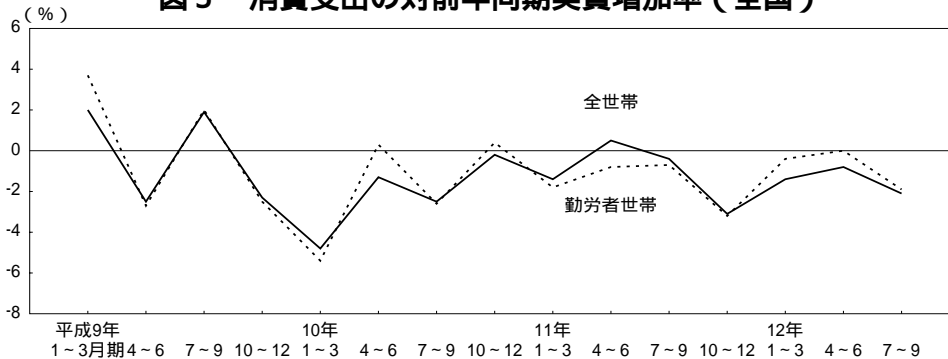


# 家計調査報告（平成12年7～9月期平均）

## 1 全世帯の家計

前年同期比でみると、全世帯の消費支出は、平成9年10～12月期以降6期連続の実質減少となった後、11年4～6月期は実質増加となり、7～9月期以降5期連続の実質減少となった。

図5 消費支出の対前年同期実質増加率（全国）



## 2 勤労者世帯の家計

前年同期比でみると、勤労者世帯の実収入は、平成9年10～12月期以降5期連続して実質減少となった後、11年1～3月期は実質増加、4～6月期は同水準となり、7～9月期以降5期連続の実質減少となった。

前年同期比でみると、消費支出は、平成10年7～9月期は実質減少、10～12月期は実質増加、11年1～3月期以降5期連続の実質減少、12年4～6月期は同水準となり、7～9月期は実質減少となった。

表5 収入及び支出の内訳（平成12年7～9月期 全国・勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同期増加率(%)		実質増加 率への 寄与度 (%)	摘 要	
		名目	実質			
実収入	529,743	-1.7	-0.8	-0.8	5期連続の実質減少	
世帯主の定期収入	379,063	-1.0	-0.1	-0.06		
配偶者の収入	51,070	-5.4	-4.5	-0.46		
うち女	50,572	-6.3	-5.4	-0.54		
他の世帯員収入	13,441	10.1	11.1	0.25		
非消費支出	83,246	-4.2			6期ぶりの実質増加	
可処分所得	446,497	-1.2	-0.3		6期連続の減少	
消費支出	335,036	-2.8	-1.9	-1.9	5期連続の実質減少	
食料	75,129	-4.4	-2.1	-0.50	減少 魚介類など	8期連続の実質減少
住居	21,335	-7.2	-6.8	-0.45	減少 設備修繕・維持など	
光熱・水道	19,398	4.5	1.6	0.08	増加 他の光熱など	
家具・家事用品	11,750	-5.4	-2.2	-0.08	減少 寝具類など	
被服及び履物	14,975	-10.1	-9.0	-0.43	減少 下着類など	
保健医療	10,442	-6.0	-6.0	-0.19	減少 保健医療サービスなど	
交通・通信	44,638	2.6	2.3	0.29	増加 通信など	
教育	15,916	-1.0	-2.1	-0.09	減少 教科書・学習参考教材など	
教養娯楽	35,729	-3.5	-2.5	-0.27	減少 書籍・他の印刷物など	4期連続の実質減少
その他の消費支出	85,722	-2.4			減少 交際費など	
平均消費性向(%)		(前年同期)(ポイント差)				
	75.0	76.3	-1.3			

(注)「摘要」欄のゴシック体は、5%以上の増減を表す。

資料：総務庁統計局